

電動ドラム反転機 無線リモコン付き

取扱説明書

【品番】DHR-12E

この度は「電動ドラム反転機（DHR-12E）」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

* 本書を必ず最後までお読みいただき、商品を正しく安全にお取り扱いください。

* 本書が必要になったとき、すぐ利用できるように大切に保管してください。



コバヤシデンソー株式会社

〒729-0112 広島県福山市神村町字仁五下 4757-1

(M A I L) info@kikaiya.com

■はじめに

- 商品が到着しましたら7日以内に開封して中身/動作をご確認ください。
付属品の欠品、破損、初期不良等がございましたらすぐに販売店にご連絡ください。
- 本製品を本来の用途以外には使用しないでください。また、改造はしないでください。
- 改造により故障及び損傷した場合は保証対象外となりますのでご注意ください。
- 調査を依頼される際の送料はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。
- 本書記載の内容は製品改良のため予告なく変更される場合があります、お届けした製品と本書記載の内容に一部相違がある場合がございます。
- 本書記載の内容に反する取り扱いを行ったことにより生じた損害に関して、弊社または販売店は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

■安全に関する表示について

 警告	誤った方法で使用すると、『使用者が死亡または重傷を負う危険が想定される内容』のご注意
--	--

■製品使用上のご注意

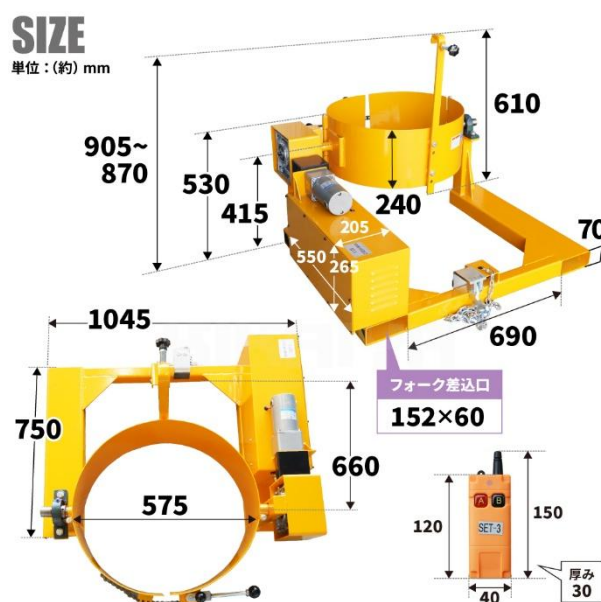
警告

- 製品の使い方をよく理解してご使用ください。
- はさみこみや転倒に注意し、常に周囲の安全を確認してください。
- 素手で鋭利な箇所に触ると怪我をする恐れがあります。
- 作業に適した服装(作業服・ヘルメット・手袋・保護メガネ等)でご使用ください。
- しっかりとした硬い水平な場所でご使用ください。
- この製品を使用する前に本製品に異常(破損や亀裂等)がないか確認してからご使用ください。
- 比重の重たい材料(鉄スクラップ等)が入ったドラム缶は使用しないでください。
- ドラム缶をしっかりと挟んで安全が確認できてからドラム缶を上昇／回転させてください。
- ドラム缶の操作中は注意深く観察し、ドラム缶から目を離さないでください。
- 作業中は本製品の前や持ち上げたドラム缶の下に立つことは避けてください。
- 異常が見受けられた場合はすぐに使用を中止してください。
- 高温多湿の場所、直射日光の当たる場所では使用・保管しないでください。
- お子様が手を触れない場所で使用・保管してください。
- 安全対策のため、すべての稼働部品に少量の潤滑剤を使用されることを推奨します。

■製品仕様

重量	約 75kg
許容荷重	300kg
本体材質	スチール
対応ドラム缶	200Lドラム缶(スチール・樹脂) ※オープン樹脂ドラムにはご使用いただけません
フォーク挿入口	156×60mm
ギア回転比率	1:60 1:20
モーター	電圧/DC12V, 出力/200W, 回転数/1800, 電流/23A
バッテリー	12V100Ah 使用時間/約6時間
付属品	無線リモコン×2(9V 6F22 電池),電源キー(2個 1セット),充電器(12V15A)

※製品改良のため、仕様は予告なく変更される場合があります。



■製品説明

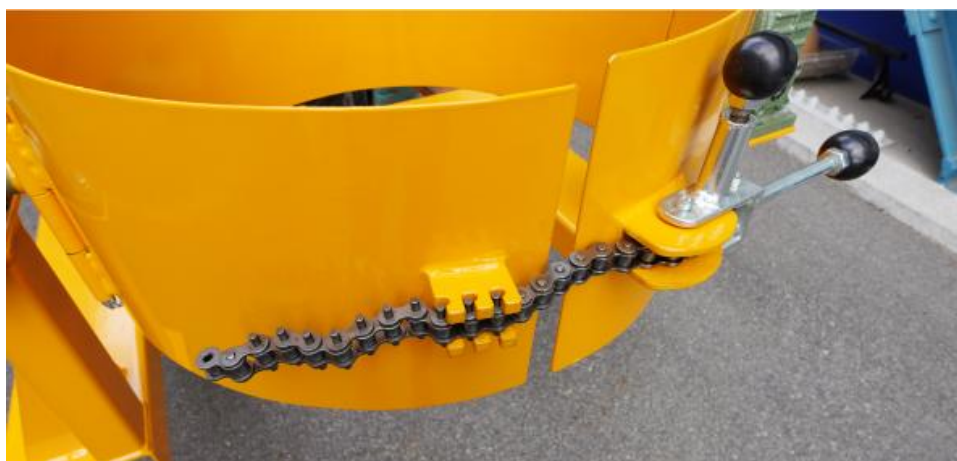
- ボタンを押すだけでドラム缶を反転！ドラム缶から離れて安全な場所で操作できる。
- フォークリフトのツメに取り付け、ドラム缶を持ち上げての移動、回転が容易に行えます。
- 回転操作は電源を入れ、無線リモコンのボタンを押すだけ！
(※ドラム缶を反転するときは目を離さないでください)
- アルミ製のギアボックスはオイル封入式でメンテナンスフリー。回転もスムーズです。
- ウォームギヤを使用しているので、ボタンから手を離すと停止し、角度を保持します。
- 固定ハンドルの操作でドラム缶を素早く締め付けてしっかりと固定します。
- 樹脂ドラムにもお使いいただけます。(樹脂ドラム用固定金具付き)
(※オープン樹脂ドラムにはお使いいただけません)

■使用方法

- ❶ドラム缶反転機にフォークを奥まで差し込み、図のフックをバックレストに引っ掛けて固定する。



- ❷ローラーチェーンをドラム缶幅に合わせ、しっかり締め付ける。



- ❸固定金具でドラム缶を固定。



- ❹フォークで持ち上げて移動する。

■回転方法

①付属の鍵で電源を ON にする。



②無線リモコンのボタンを押す。(A→後回転、B→前回転)



※ボタン操作時は、安全が確認できる範囲でドラム缶を目視しながら行ってください。

※ドラム缶の下には絶対に入らないでください。

※ボタンは同時に押さないでください。故障の原因になります。

③使用後は電源を OFF にする。

※バッテリーが 3～5 目盛り減ると充電してください。



←充電完了

■メンテナンス

- 定期的に稼働部にグリスアップをしてください。
- ご使用前には取り付けネジやボルトなどに緩みがないか点検してください。
- アルミギアボックスは目視で汚れや異常がないか点検してください。
- 半年に一度は充電し、テスト稼働してください。
- ドラム缶を挟む部分に異常がないか点検してください。異常がある場合はすぐに使用を中止してください。